

学童陸上記録会

10月3日、町内の小学生が出場する、御船町学童陸上記録会が開催されました。小学校5・6年生が6種目の陸上競技に参加。児童たちは、仲間や応援にきた保護者の声援を受けながら、全力で自分の限界に挑戦しました。

同月27日、上益城郡学童陸上競技記録会が嘉島町総合運動公園陸上競技場で開催されました。郡記録会では、走り高跳びで佐方菜々美さん（御船）と女子400mリレーで小坂小が新記録を打ち立てました。

町・郡の結果は1位のみ掲載しています。（右・右下表）



- 1_駆け抜けた100m走
- 2_接戦！4×100mリレー
- 3_渾身の一球！（ソフトボール投げ）
- 4_より高く！走り高跳び
- 5_より高く！走り高跳び
- 6_一斉にスタート！

◆成績表◆

種目	氏名	記録
5年男子100m走	永野 啓太 (小坂)	15.5秒
5年女子100m走	渡邊 由奈 (小坂)	15.8秒
6年男子100m走	本田 壮太 (小坂)	14.5秒
6年女子100m走	藤岡 真実 (御船)	15.4秒
5年男子800m走	永野 啓太 (小坂)	2分54秒49
5年女子800m走	吉田 桃香 (木倉)	2分57秒76
6年男子800m走	本田 壮太 (小坂)	2分39秒72
6年女子800m走	藤岡 真実 (御船)	2分48秒52
5年男子走幅跳	山下 智奨 (小坂)	326cm
5年女子走幅跳	甲斐 杏莉 (小坂)	305cm
6年男子走幅跳	藤本 律輝 (七中)	400cm
6年女子走幅跳	本田 陽菜 (小坂)	351cm
5年男子走高跳	宮本 誠勇 (滝尾)	115cm
5年女子走高跳	赤星 宥 (御船)	110cm
6年男子走高跳	磯田 蒼真 (滝尾)	128cm
6年女子走高跳	佐方菜々美 (御船)	114cm
5年男子ボール投げ	柏木 絆 (木倉)	47.00m
5年女子ボール投げ	松本 美輝 (小坂)	33.00m
6年男子ボール投げ	竹原 佑磨 (御船)	43.00m
6年女子ボール投げ	本田 綾音 (小坂)	39.00m
5年男子400mリレー	小坂	1分3秒04
5年女子400mリレー	小坂	1分4秒06
6年男子400mリレー	御船	1分00秒37
6年女子400mリレー	小坂	1分3秒73

◆郡学童陸上記録会成績表◆

種目	氏名	記録
5年女子800m走	吉田 桃香 (木倉)	2分51秒00
6年女子800m走	藤岡 真実 (御船)	2分41秒04
6年男子走幅跳	緒方 史哉 (小坂)	443cm
6年女子走幅跳	本田 陽菜 (小坂)	346cm
5年女子走高跳	赤星 宥 (御船)	112cm
6年男子走高跳	磯田 蒼真 (滝尾)	130cm
6年女子走高跳	佐方菜々美 (御船)	128cm ^新
5年男子ボール投げ	柏木 絆 (木倉)	44.30m
6年女子ボール投げ	本田 綾音 (小坂)	39.92m
5年女子400mリレー	小坂	1分1秒6 ^新

御船高校書道部～犯罪被害防止のために

10月3日、安全安心なまちづくりを目指す全国地域安全運動のために、御船高校書道部が犯罪防止に関わる横断幕を御船警察署（瀬河清信署長）に寄贈しました。この横断幕は、好評だったため昨年に引き続き、御船高校に依頼。横断幕を書いた書道部元部長の淵上悟美さん（3年）は、「いい経験になった。少しでも犯罪被害防止につながるなら」と話しました。横断幕は、全国地域安全運動のキャンペーンで同月11日～20日まで、さまざまな会場で掲示されました。



力強く書いた横断幕は、縦90cm、横5m

宮崎神社遷座祭

10月3日、熊本地震で被災した宮崎神社（陣）の修繕が完成したことで遷座祭が行われました。遷座祭とは、神殿を新しく造営、修繕したときに、御神体を神殿から移したり、戻したりする祭儀のこと。御神体は、震災後、四宮神社（木倉）に移されていましたが、陣地区の宮総代たちがマスクと手袋をつけて、声をかけ合いながら、御神体を本殿に移しました。緒方孝一区長（陣）は「陣の守り神が帰ってきた。復活した宮崎神社にたくさんの方が集まり、地域の活性化につながってほしい」と話しました。



陣区の守り神を大切に運ぶ宮総代たち

下辺田見区寿会の親睦会

10月3日、下辺田見区寿会（久保洋一会長）の親睦会が行われました。寿会は65歳から対象となり、親睦会は下辺田見区の協力もあり、今年は56人が参加。会員たちはお弁当を食べながら、会話を楽しみました。食後はビンゴゲームをしたり、カラオケを楽しんだりと会場は盛り上がりました。下辺田見区中熊博明区長は「下辺田見区の約9割が新興住宅地なので、地域の交流会をすることでお互いを知ることができる。今後も続けて地域のつながりを強くしたい」と話しました。



地域の交流に乾杯ー！！

9人目の地域おこし協力隊員誕生！ 地域おこしは吉無田から

なぜ御船町で地域おこし協力隊に？
私は大学で民俗学を学び、日本の良いところを国内外の人に知ってもらう活動等に関心を持っていました。前の仕事は、全国を飛び回る観光業・接客業をしており、それぞれの地の良さを売り出すことが仕事でした。仕事をしているうちに、企業側ではなく、地元や地域側の立場で仕事してみたいと思いい、そして何より、自分が役に立つことが少しでもあればという思いで入隊を決意しました。

どうして町にしたいか
御船町には恐竜の化石をはじめ、さまざまな観光名所、そしてたくさんの方々の自然と、環境が揃っています。広報の仕方という工夫したりして、吉無田から御船町を盛り上げていきたいと思えます。



やまぐち ななえ
山口 七絵 さん

東京都出身／現在は御船町
田代に在住／1993年生／
趣味は、料理をつくること、
食べ歩きをすること